

# 令和7年度すくわくプログラム活動報告

江戸川区 小島 保育園

## テーマ「色」



子ども達が目にするものには様々な『色』があり、一人ひとりが見て感じる色の世界があります。子ども達が様々な色を見つけ楽しむことで、色への感性が広がり、豊かになっていくと考えました。色の世界を通し、様々な表現の仕方やイメージを広げ興味関心をさらに深めていけるよう『色』をテーマにしました。



アジサイ制作。アジサイに似た色を作ってみました。自分で色を選び、最初は2種類の絵の具を混ぜていましたが、いくつも作るうちに5種類混ぜる子もいました。プラスチックコップを使うことで、色の変化が分かりやすく見えて楽しい！

できた色は「なんて名前？」  
色彩カードで色探ししてみよう！



3クラス合同で色水遊び。色水を混ぜ合わせている5・4歳児クラスの子どもたちが色を混ぜ合わせる姿を見て、3歳児クラスの子どもたちも真似をして、楽しいジュース屋さん遊びが盛り上がりました。



5歳児クラスの子どもたちは、色を混ぜる楽しさを経験してきたので、じぶん色をつくってみました。様々な色を混ぜてできた色は、どれも素敵な色が完成しました。自分で色の名前も考えました。『トルネード色』『みなみずーこ色』『560色』『りぼん色』など、子どもならでネーミング！大人には想像できませんでした。卒園式の装飾にしておうちの方々にも見てもらいました。





## まとめ

- 色の環境として、色図鑑や色カードを揃え、様々な画材・教材、カラフルな遊具を揃えることで色に興味を持てるようにしてきました。
- 1.2歳児クラスは色を認識することから始まり、「おんなじだね」と同じ色集めをし、少しずつ色の名称が言えるようになってきました。
- 幼児クラスは新しく色鉛筆やクーピーを使うようになり、「この色は何色なんだろう？」と色の名前を見て、描いた色を色図鑑や色彩カードで調べる姿もありました。色を混ぜて作るうちに、この色好き！と声が聞かれ、「暗い色はちょっと怖い感じがする」と感情も色で表現する様子も発見ができました。子どもならではの発見が沢山でした。

これからも、様々な素材・教材・画材と使って色で遊び、わくわくするような発見があるといいなと思っています。